

## 不動産部会における今後の検討事項について

近年の我が国の社会経済を取り巻く環境変化に伴って、不動産業に係る課題も顕在化。

具体的には、

- ・本格的な少子高齢化・人口減少社会の到来に伴う、空き家・空き地等の遊休不動産の増加
- ・不動産サービスの高付加価値化や生産性の向上に向けた、IoT や AI 等の情報技術の不動産分野への応用
- ・民泊など、多様な居住者ニーズに対応した住宅の管理やサービスの提供

など、新たな課題が生じつつある。

こうした状況を踏まえ、当面、次に掲げる事項など、現下の不動産行政を取り巻く課題について、検討を行うこととする。

- 増大しつつある空き家等への対応
- 不動産業における情報化への対応
- 適正な不動産管理の推進

等